

令和 6 年度市民研究員登録者の研究テーマ

1	① 能海寛研究 近代仏教、チベット仏教との交流史 ② 近代化産業遺産 W.K.バルトンの業績(松江市水道の歴史)
2	島根の中の朝鮮文化について
3	①日朝関係史(近世・近代・現代) ②日本のハンセン病の歴史にみる朝鮮人ハンセン病について
4	地域社会の今後の在り方
5	浜田の特産品を使った商品開発
6	石見銀山遺跡とその文化的景観と地域の持続可能な発展
7	①石見地域における持続可能な農業生産について ②石見地域における持続可能な水産生産について ③島根県における持続可能な交通網の整備について ④石見地域における地域防災について ⑤石見地域における地域情報化について
8	白島(しらしま)の赤法印(あかほういん)―隠岐の島町北端で語られた浦島型伝承の成立と分化をめぐる考察―
9	司法行政(島根あさひ社会復帰促進センター)で勤務し、公認心理師キャリアコンサルタントを活かして社会適応に関連した地域活動をしております。現在 HAMADA 教育魅力化パートナーとして高校の探究活動に携わっています。

※令和 6 年 4 月 1 日現在

※すべての市民研究員の研究テーマを掲載してはいません。